

協同金融研究会 第13回シンポジウム

協同の力で地域の営みの活性化を！

～現場から学ぶ協同組織金融機関の役割と課題～

(開催主旨)

今日、アベノミクスの下で地域経済がますます衰退し、地域と密接な関わりを持つ協同組織金融機関にとって、その存立基盤が脅かされる事態が進行しています。

私ども協同金融研究会は、第11回～第12回シンポジウムで「里山資本主義」と「女性が語る！地域と協同の未来」を学び、地域社会の「持続可能な発展」に向けた協同組織金融機関の役割を多面的に考えてきました。

そこで、今回の第13回シンポジウムでは、この間の成果を受け継ぎ、地域間・産業間連関にまで視野を広げ、「面的再生」を図るためにはどのような取組みが求められているのか、考えていきたいと思えます。

具体的には、各協同組織金融機関がそれぞれの活動拠点で、地域創生・活性化の課題にどう向き合い、どのような対策を講じているのか、その実践事例を学ぶとともに、今後どのような戦略を立て、実践していくべきか、皆さんとともに議論を深めていきたいと思えます。

積極的なご参加を呼びかけます。

記

1. 日 時：2016年3月5日(土) 12時30分～17時
2. 会 場：日本大学経済学部7号館講堂 (会場案内図は別記参照)
3. 募集人員：200名
4. 参加費：2,000円 (但し、学生・院生は1,000円)
5. テーマ：「協同の力で地域の営みの活性化を！」
6. プログラム

○12時30分～12時40分 開会挨拶「シンポジウムの開会にあたって」
駒澤大学教授・協同金融研究会代表 齊藤 正

○12時40分～13時50分 基調講演
「協同の力を高め、私たちの営みに豊かさを！」
日本協同組合学会 副会長 田中 夏子 氏

○14時～15時30分
実践報告「現場から学ぶ、地域との共存活動と成果」
沼津信用金庫 理事・経営企画部長 高嶋 眞樹 氏
秋田県信用組合 理事長 北林 貞男 氏
甘楽富岡農業協同組合 理事 黒澤 賢治 氏

○15時40分～17時 全体討論 (信金、信組、農協)
コーディネーター 相川 直之 氏 (元朝日信用金庫常務理事)

○17時30分～19時 懇親会 (立食パーティ、参加費3,500円)



◆講演者のご紹介◆

田中 夏子氏プロフィール

慶応義塾大学大学院社会学研究科修士課程修了。地域社会学・労働社会学・協同組合論を研究。現在は、イタリアの社会的協同組合（社会的排除・差別と戦う活動）、コミュニティ協同組合（再生可能エネルギー等地域資源を軸としたイタリア中有山間地の地域再生）を探究。2003年から都留文科大学教授、2013年に農ある暮らしを志して雇用労働からひとまず撤退。自営的な暮らしを組み立て中。口コミでのコマ販売をスタート。傍ら、都留文科大学・明治大学・専修大学で非常勤講師を務める。

【主な著書】

『イタリア社会的経済の地域展開』（日本経済評論社、2004年）
 「地域でとりくむ再生可能エネルギー事業を事例に、コミュニティ協同組合の可能性と課題を考える」（協同総合研究所『協同の発見』271号、2015年6月）、「協同組合運動における参加」（中川雄一郎編『協同組合は「未来の創造者」になれるか』家の光協会、2014年5月）、「ワーカーズ・コレクティブとコミュニティワーク」（講演録、市民セクター政策機構『月刊社会運動』411号、2014年6月） 等々

【会場地図】



JR 総武線水道橋駅東口下車徒歩 2 分。東京駅よりお越しの場合、秋葉原駅で総武線にお乗り換えください。

協同金融研究会 笹野・小島 行

FAX:03-3262-2260

| 3/5 第13回シンポジウム参加申込書 | | 2016年 月 日 | |
|---------------------|--|-----------------------------------|--|
| ご所属 | | 連絡先電話 | |
| お名前 | | 懇親会 (¥3,500) 参加の場合 右欄に○印 | |
| | | | |
| 報告への期待、ご要望など | | | |
| メールアドレス | | | |

※ 確認証は発行していません。当日この申込書をお持ち下さい。また、ご記入いただいた内容は適切に管理し、ご承諾なく第三者への提供は行いません。

お問い合わせ: 協同金融研究会 (笹野・小島)

〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-2-6-3B 一般社団法人日本福祉サービス評価機構気付
 Tel & FAX: 03-3262-2260 e-mail: kinyucoop@mail.goo.ne.jp
 URL: <http://kyodokinyu.org>